

令和5年6月23日

各位

証券経済学会北海道部会

2023年度 第1回（通算第4回）例会のご案内

新型コロナウイルス感染が一段落し、皆様におきましては油断なくご活躍のことと存じます。

さて、今年度第1回目例会を以下のように企画しました。これまで同様対面形式で実施する予定です。参加をご希望される方は2023年7月13日（木）までに、山口博教授へご連絡下さいますようお願い申し上げます。

記

日時：2023年7月28日（金）17：00～19：00

会場：札幌証券取引所2階大会議室（札幌市中央区南1条西5丁目14番地の1）

開会挨拶（17：00～17：05）

第一報告：（17：05～17：45報告、17：45～18：00質疑・討論）

発表者名：濱田康行（前「はまなす財団」理事長、北海道大学名誉教授）

報告題名：「低PBRに見る衰弱する資本主義」

報告要旨：「株価純資産倍率（PBR）は静点で見ると1であるが、対象をW. シュトレックに倣い時間軸を考慮すると1以上になる。しかし東証の公開企業の場合約4割が1以下平均は0.25であり、これは持てる資産の1/4しか“資本”として使用していないことを意味する。このようになった原因と放置されている問題、上昇手立ての可能性について考える。」

（「アゴラ」掲載論文：<https://agora-web.jp/achchives/230410013548.html>）

第二報告（18：00～18：40報告、18：40～18：55質疑・討論）

発表者名：佐々木磨（前日本証券業協会市場統計業務室長、北海道地区協会事務局長）

報告題名：「日証協HP掲載の公社債・エクイティ市場の動向」

報告要旨：「公社債（発行・流通）市場及び全国上場企業の資金調達（エクイティファイナンス）動向の主要統計情報の発表が2022年度から開始された。利用者に有用な情報を提供することが目的であり、四半期ごと、また年度ごとの取りまとめが行われている。これらを分析したものを紹介する。」

閉会挨拶（18：55～19：00）

参加申し込み・お問い合わせ先：証券経済学会北海道部会幹事 山口博教

z00161@hokusei.ac.jp

以上